

未来とつながる学び 先輩たちの学外活動

“いまの知識”を深めるだけでなく“未来の可能性”まで広げていく神戸松蔭の学び。
キャンパスの外で、社会のなかで、どんなふうに未来を輝かせていくのか
神戸松蔭の学びを通じて見えてくる景色を、先輩たちの活動とともにご紹介します。

TSUNAGARU 1 P.2
神戸市内の小学校で在学中に“先生”デビュー！
「学生スクールサポーター」

TSUNAGARU 2 P.3
KOBE「大学生ワークショップ」で
国際交流の場を市長に提案！市長特別賞を受賞

TSUNAGARU 3 P.4
日本語教員の学びをもとに
神戸YMCA「日本語サポーター」で留学生をサポート

TSUNAGARU 4 P.5
美味しい・衛生的・栄養満点！
災害時の炊き出しメニューで灘区のまちづくりに貢献

TSUNAGARU 5 P.5
シニア劇団「すずしろ」で
教員のアシスタントとして演劇指導をサポート！

TSUNAGARU 6 P.6
「南大隅町Deep Trip Ambassador」就任！
鹿児島・南大隅町の魅力をイベントで積極的にPR

TSUNAGARU 7 P.6
子育て支援&街の活性化！
心理学科の学生たちが灘区まちづくり事業に挑戦

TSUNAGARU 8 P.6
開港150年の節目にNEWトレンドを発信！
「神戸タータン」を世界へ

【子ども発達学科】

1

つな

がる

神戸市内の小学校で
在学中に“先生”デビュー！
「学生スクールサポーター」

2年次の授業「学校観察実習」の一環として、週1回、小学校で実際に“先生”として活躍できる機会を設けています。4年次の教育実習前に知識や技術を実践できることで学びへの理解が深まり、モチベーションアップにも繋がります。長い時間を子どもたちと過ごすなかで、成長や変化をリアルに実感できることも大きな魅力です。

◎学生スクールサポーターとは？
教員志望の大学生や大学院生を対象にした神戸市の制度。小学校に出向いて児童たちの学習をサポートするほか、音楽会や運動会の指導補助、遠足など校外学習の引率補助をすることもあります。

大学で学んだことを、
現場でより深く理解できます！

子どもの成長や変化をそばで実感
めざしたい先生像がつかめました
教育実習に行く前に現場経験を積みたいと思い、小学校での活動を希望しました。その日によって担当する学年が違うので幅広い年齢の子どもと関わることができ、学年ごとの教え方の違いも理解できました。現場の先生方から直接アドバイスをいただけるのも勉強になります。私は現場での出会いを通して「こんな先生になりたい！」というはっきりとした目標ができました。

子ども発達学科（2年） 京都府立峰山高等学校出身

事前学習で“先生”としての心構えなどを学んだ後、週1回学校へ向かいます。

学校につくと“先生モード”ON！次はもっとこうしよう、こうしてあげたい…と目標が具体的に。

Schedule

スクールサポーターの1日

7:00
起床

8:15
活動先の
小学校へ

8:30
職員打ち合わせ
先生方が会議の間、
教室や廊下で
子どもたちを見守りサポート

8:40
朝の会に参加

8:50
1時間目 描画作品展の見学
体育館での作品展を児童と一緒に見学！
絵の説明をしたり、
みんなの感想を聞いたりしました

9:45
2時間目 体育（プール）
プールサイドで声をかけながら
子どもたちを応援！

10:50
3時間目 教室での授業
学びの進み具合を見ながら
一人ひとりをサポート
先生の授業方法も参考になります！

12:15
活動終了
大学へ
向かいます

13:00
大学の授業に出席
空き時間や帰宅後に今日の
活動内容をレポートにまとめます
発見や反省点をふまえて
次への準備もしっかりと！

大学で学んだことを、
現場でより深く理解できます！

子どもの成長や変化をそばで実感
めざしたい先生像がつかめました
教育実習に行く前に現場経験を積みたいと思い、小学校での活動を希望しました。その日によって担当する学年が違うので幅広い年齢の子どもと関わることができ、学年ごとの教え方の違いも理解できました。現場の先生方から直接アドバイスをいただけるのも勉強になります。私は現場での出会いを通して「こんな先生になりたい！」というはっきりとした目標ができました。

子ども発達学科（2年） 京都府立峰山高等学校出身

事前学習で“先生”としての心構えなどを学んだ後、週1回学校へ向かいます。

学校につくと“先生モード”ON！次はもっとこうしよう、こうしてあげたい…と目標が具体的に。

2

KOBE「大学生ワークショップ」で 国際交流の場を市長に提案！ 市長特別賞を受賞

神戸市をより魅力的に発信するための企画を大学生が神戸市長に提案する「大学生ワークショップ」に神戸松蔭の学生が参加。参加したグループは、「大学生が“行きたくなる、大学交流拠点”」というテーマで市長特別賞を受賞しました。テーマとなる街の課題を他大学の学生と一緒に解決するこの取り組みでは、自分の学びや経験を活かしながら、課題解決能力やコミュニケーション能力を磨くことができます。

◎大学生ワークショップとは？

大学都市・神戸市主催のワークショップ。市内外の大学・短期大学・大学院の学生がグループに分かれ、「若者に選ばれるまち」を実現するためのアイデアを競いあうもの。今年は10大学47名が2回のグループワークを経て、8月9日に神戸市役所でプレゼンテーションを行いました。

神戸の大学生の20人に1人が、
留学生という点に着目！



外国語を学ぶ学生と日本への留学生が いつでも気軽に交流できる場を企画

私たちのグループは「グローバルキャンパス」をキーワードに、留学生との交流拠点やイベントを提案。大学も学部も違うメンバーで話しあいは、いろいろな意見があって視野が広がりました。私はカナダ留学の時に「交流の場の不足」を感じた経験などを活かして、サブリダーとして積極的に参加。神戸市の課題や現状を踏まえた上で、すべての人のプラスになるよう企画するのは大変でしたが、この経験は企画職をめざす私の将来に役立つと思います。

英語学科（3年）兵庫県神戸市甲北高等学校出身

student's voice

Step

ワークショップから提案までの流れ

第1回

6月4日（日）13:00～17:00

グループ決定！笑い声の絶えないグループでひと安心
まずは議論の進めかたを学んで、今後の流れを決定

▼
次のグループワークに向けて各自でアイデアを検討
▼
経験を活かしてオリジナリティある企画に！

第2回

7月9日（日）13:00～17:00

テーマに関するレクチャーのあとは、みんなでミーティング！
「グローバルキャンパス」をテーマに留学生との
交流＆外資系企業とのタイアップを提案の軸にすることに

▼
SNSで連絡を取りあって企画内容を詰める
▼
担当するパートを決めてプレゼンテーションの練習も！

第3回

8月9日（水）13:00～19:00

アイデアやデータを持ち寄って
当日の午前中に資料をまとめる
神戸市役所で市長にプレゼンテーション！
市長特別賞を受賞！！



神戸市にはすでに交流場所があるけれど、あまり知られていない現実が…。どうしたら知ってもらえるか検討。



留学生の就職先への接点として、外資系企業とタイアップした場所にできないか？
語学、経済、文学など、さまざまな視点で議論！



留学生との身近な交流を活性化させることで、神戸のグローバル化が進み、魅力を発信できる！
明快なプレゼンテーションと具体性のある提案で本番も大成功！

日本語教員の学びをもとに 神戸YMCA「日本語サポーター」 で留学生をサポート

日本語教員養成課程を履修している学生が、学びの基礎を活かし、シーンにあわせて応用しながら、日本語を学ぶ留学生へ実際に日本語を教える取り組みです。留学生は神戸YMCAで日本語を学ぶ中国や台湾、韓国、ミャンマー、ベトナムなどのアジア圏出身者が中心。年齢的にも神戸松蔭の学生と近いので、なんでも相談できる友人として交流を深めることができます。

◎日本語サポーターとは？

日本語教員養成課程の学生が参加できる神戸YMCA学院専門学校でのボランティアです。授業以外で日本人と接する機会の少ない留学生にとって、生きた日本語が学べる貴重な場となっています。

自分自身の日本語に対する
興味や意識も高まりました！



神戸で楽しく過ごしてもらいたい！ 週1回1時間、留学生と日本語で会話

海外に行ったとき会話ができなくてさみしい思いをしたことがきっかけで、「日本語サポーター」に応募しました。留学生の会話レベルは、初級だったり、読み書きは完璧でも話すのが苦手だったり、人によって違うので、一人ひとりにあわせて会話するようにしています。留学生のみなさんが神戸で楽しく安心して過ごせるように、語学だけでなく生活に関するサポートもしていきたいです。

日本語日本文化学科（3年）大阪府 金剛会高等学校出身

student's voice

Program

日本語教員養成課程 日本語教育

日本語教育を勉強したらどんな経験ができるの？

【基本編】

- **ボランティア教室での先生役**
日本への留学生や移住で困っている外国人にボランティアで日本語を教えます。YMCAもそのひとつです。
- **学内での日本語パートナー**
神戸松蔭で日本語を学ぶ留学生のパートナーとなって、日本での生活をサポートします。
- **海外日本語教育実習（2単位）**
本学の協定校である海外の大学（台湾、中国など）で日本語を学ぶ学生に対して、日本語を教えます。

【応用編】

- **国際交流基金**
日本語インターンプログラム（2名）
インドネシアのハサヌディン大学へ、日本語教育インターンとして1ヵ月間派遣されます。
※費用は支給されます

【卒業後も！】

- **北京外国語大学閩江学院日本語助手（1名）**
中国の協定大学へ、日本語のTA（ティーチング・アシスタント）として11ヵ月間派遣されます。
※寮の部屋と給料が支給されます
- **アデレード大学PCE日本語TA（1名）**
オーストラリアのアデレード大学や小・中・高等学校などで20週間、TAとして日本語・日本文化を教えます。
※ホームステイ費用と渡航費が支給されます



一日の出来事を話しながら
楽しく日常会話を学んでいます。
テスト勉強のサポートも
嬉しいです！

まだ日本語が完璧じゃない
私の代わりに
予約の電話をしてくれたり、
いつも助けてくれます！

日本語を学ぶ留学生と1対1で会話を重ねるなかで、
国際感覚が身につく「教えるチカラ」にも繋がります。



大学からの距離も近く、通いやすい環境です。



神戸YMCA
KOBE YMCA Reception

神戸松蔭の学生さんは
安心しておまかせできます！

〔食物栄養学科〕

4

つながる

美味しい・衛生的・栄養満点！
災害時の炊き出しメニューで
灘区のまちづくりに貢献

災害時の食事は栄養補給だけでなく、心の安らぎにとっても大切なもの。食物栄養学科では、水や火が十分に使えないなかでも喫食者に満足してもらえるメニューを考案し、授業の一環として「炊き出し訓練」を行っています。2016年は「灘区安全安心まちづくり研究助成制度」を受け、さらに活動の場が広がっています。

◎神戸市への報告会や新聞取材も！

研究報告会では神戸市灘区防火安全協会会員の方に実食いただきながら、訓練の様子や工夫点を報告。貴重なアドバイスは次年度の課題に。報告会の後には学生たちが新聞社から取材を受け、記事として掲載されました。



見た目にも美味しい食事のほか、スイーツまで提供するなど、女子大生らしい工夫が好評です。



〔総合文芸学科〕

5

つながる

シニア劇団「すずしろ」で
教員のアシスタントとして
演劇指導をサポート！

全員が60歳以上のシニア世代で構成された劇団「すずしろ」。NYブロードウェイでの公演を成し遂げて、舞台はもちろん、テレビやラジオでも活躍するこの劇団で、柘井先生が演劇指導を行っています。総合文芸学科の学生はアシスタントとして指導をサポートしながら、現場で経験を積むことができます。

student's voice

「舞台にないものが見える」演出が勉強になりました！

役者の背後に映る格子状の影や、役者がその影を握る演技で鉄格子を連想させるなど「舞台にないものが見える」演出が印象的でした。役者さんの60歳以上とは思えない程エネルギーで迫力のある演技や、メリハリのついた動作や台詞まわしで、どんどん物語の中にのめり込めました。

総合文芸学科（3年）大阪府 城星学園高等学校出身



アシスタントとして台本を見ながら進行状況をチェック。



気づきや発見はノートにメモ。現場の空気や演出の工夫が、創作意欲を刺激します。

〔都市生活学科〕

6

つながる

「南大隅町 Deep Trip Ambassador」就任！
鹿児島・南大隅町の魅力を
イベントで積極的にPR

JR西日本と南九州3県とのプロジェクトで旅行企画を提案する「ユニバーシティ・カレッジ南九州」をゼミで経験した神戸松蔭の学生が、南大隅町から正式に「南大隅町 Deep Trip Ambassador」として委嘱されました。南大隅町の魅力、さらには鹿児島県の魅力を関西の方に伝えるために、ゼミでさらにPR力を磨きながら活動を進めていきます。

京セラドーム大阪で開催された「関西がごしまファンデー」では5分間のPRタイムを有効に活用するため、メッセージを「見える化」するなどの工夫も。熱気溢れる会場をさらに盛り上げました。



南大隅町のハイビスカスをイメージして学生が手づくりした髪飾り。イベントで身につけました！

〔心理学科〕

7

つながる

子育て支援&街の活性化！
心理学科の学生たちが
灘区まちづくり事業に挑戦

2016年度より「灘区 大学と連携したまちづくりチャレンジ事業助成活動」に、心理学科の学生たちが運営する地域活動団体LINKsの企画が採択されています。LINKsは「灘区と“通学路以上”の繋がりをもつために何ができるか」「心理学はどう社会に役立てられるのか」を考えながら、大学での学びを地域社会につなぐ活動を行っています。



児童館での学習支援ボランティア活動を通じて小学生と向き合いながら、子どもたちと一緒に灘区というまちの魅力を発信する方法を検討。活動成果を報告会で発表しています。



灘区の魅力を小学生のかわいいイラストで表現した缶バッジ。観光客や地元の方々に配布しました。

〔ファッション・ハウジングデザイン学科〕

8

つながる

開港150年の節目に
NEWトレンドを発信！
「神戸タータン」を世界へ

神戸開港150年を記念し、神戸の魅力を凝縮してデザインされた「神戸タータン」。レトロかつモダンなタータンを使用して、学生たちが自由な発想でデザインし、さまざまなスタイルの衣装を制作しました。衣装や演出・構成、モデルやメイクも学生たちが考え、担当したファッションショーで披露しました。



オープンキャンパスでは「神戸タータン」デザインのキーチャームをプレゼント♡

「三宮コレクション」や「みなとまつり」ではファッションショーを実施。チェックの使い方に学生一人ひとりの個性が光るデザインは、会場を華やかに盛り上げながら神戸のNEWトレンドを発信しました。



神戸の素敵なお店

Lovely shop in Kobe

地域と食を研究する江ゼミが、大学周辺の魅力を発信するお店紹介企画です。元雑誌編集長の江教授に教わりながら撮影まで行いました。

そのほかの
お店も更新中!
チェックしてね!



監修

江 弘毅 教授
編集者／著述家
主な担当科目：都市生活論
地域連携論 神戸論



ライター

3年
兵庫県
松蔭高等学校出身



ライター

3年
大阪府 追手門学院
大手前高等学校出身



カメラ

3年
神戸市立
六甲アイランド高等学校出身

フランスにこだわり抜いたおしゃれなインテリアで 本物のガレットとクレープが食べられる。

阪急六甲駅から北西へ歩いて5分、住宅街の中にあるガレットとクレープのプチ・レストラン。パリにホームステイをしていたことがあり、「フランスがとにかく好き」とおっしゃる白石光子さんが、隅から隅までフランスにこだわり抜いたお店です。家具はもちろん、ひとつひとつ異なる照明や、文字だけの白黒の壁紙が実はフランス語のしりとりになっているなど、お店のどこを見ても白石さんのこだわりが隠れています。ガレットの生地はそば粉、クレープは小麦粉ですが、どちらも無農薬の粉を使用。だからおいしいうえに安心して食べられるのです。



SHOP INFORMATION

ル・マロン

神戸市灘区山田町2-1-12

TEL / 078-855-4317

営業時間 / 9:00～15:00(土曜・祝日～17:00)

定休日 / 日曜

どれも美味しくて
もっと食べたかった!



トマト・ベーコン・モウガ・チーズの「本日のガレット」(870円)。生地のカリカリ感が際立っていておいしい!



お話しいただいた内容や、味、食感等についてしっかり取材。



クレープはこの店定番の「メテラ」(ヘーゼルナッツとココア)と「季節のクレープ」(取材時は桃)。桃がごろごろ入っている季節のクレープは、あたたかくてさっぱりした味でした。

阪急六甲駅から徒歩1分以内!

イタリア製石窯で焼かれるおいしいピザ。

阪急六甲駅から徒歩1分、白い外観が目印。オーナー・シェフの濱先さんの好みと趣味がたっぷり詰まった窯焼きピザの店です。店名の「カルモ」というのはイタリア語で「ゆっくり」という意味で、お客様とともにゆっくりのびのびしたいという理由から付けられたそうです。インテリアはオーナー好みのスタイルやデザインで統一。カウンター席がメインの理由は、「一人で営んでいて、手が届きやすいこと、お客様の表情や声を近くで見ることが出来るから」。ピザはイタリアから取り寄せた石窯を使い、鳥取県産の檜の木の薪で焼かれます。手作りピザ中心のメニューですが、この日は2.5kgものローストポークが出てきてすごい!と思いました。



定番メニューは「マルグリータ」(980円)。注文を受けてから手作りするピザは、窯の温度が下がらないように一枚ずつ丁寧に焼かれます。焼き時間は1～2分ほど。



ピザには炭酸が合うとお聞きして、南辛子とハーブをきかせた「自家製スパイスージュンジャエル」(380円)を注文。



4種のチーズが入った「クワトロフォルマッジ」(1280円)は録画と相性がよく、チーズ好きには絶対食べていただきたい一品。「ラズニア」も今まで食べた中で一番おいしくてオススメです!



オーナー1人で全てをこなし、お店をきりもりする姿に尊敬のまなざし。



SHOP INFORMATION

ピッツェリア・カルモ

神戸市灘区宮山町2-5-2 椿荘1階

TEL / 080-4011-8022

営業時間 / 12:00～14:00 17:30～22:00

定休日 / 火曜、第1・3水曜

KOBE SHOIN

Girls Collection

キャンパスでおしゃれさんをハント!

秋の気配をすこしずつ感じるようになったキャンパスで取材チームが偶然出会ったおしゃれな先輩たちのファッション&お気に入りアイテムをご紹介します!

作家さんの手づくりアイテムや
オリジナリティのあるデザインに
ひと目惚れします♡

お買いもので選ぶのは
フォルムにアレンジが効いた
トップスが多いかも!

PICK UP ITEM!!

マリニピア神戸で見つけた
大きめイヤリングを
コーデのアクセントにしました



文学部 英語学科 2年
兵庫県立明石南高等学校出身

上品なドレープのシルエットが映える、艶のあるボルドーのトップスが印象的。バックスタイルもきれいで、ヘアスタイルやアクセサリーのセンスの良さが引き立っていました。

ぱぱっと選んでもまとまり◎!
カラートーンをそろえた
コーディネートが好きです



PICK UP ITEM!!

映画レオン・MATILDAの
携帯カバーが最近のお気に入り。
おしゃれでかわいい!



人間科学部 子ども発達学科 2年
三重県立高田高等学校出身

CITYカジュアルなコーディネート
を、トレンドのレースカーディガン
でまとめたスタイル。アイボリーレ
スの大人っぽい透け感で女性らし
さをプラスしています。

PICK UP ITEM!!

もともとは姉が
使っていたヴィヴィアン。
この色合いが好き!

